

議 事 日 程 第 1 号

平成25年9月3日（火）午前10時開議

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
- 日程第 2 会期の決定
- 日程第 3 報第14号 平成24年度の決算に基づく米沢市健全化判断比率及び資金不足比率の報告について
- 日程第 4 認第 1号 平成24年度米沢市一般会計歳入歳出決算
- 日程第 5 認第 2号 平成24年度米沢市国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算
- 日程第 6 認第 3号 平成24年度米沢市後期高齢者医療費特別会計歳入歳出決算
- 日程第 7 認第 4号 平成24年度米沢市介護保険事業勘定特別会計歳入歳出決算
- 日程第 8 認第 5号 平成24年度米沢市と畜場及び食肉市場費特別会計歳入歳出決算
- 日程第 9 認第 6号 平成24年度米沢市青果物地方卸売市場費特別会計歳入歳出決算
- 日程第10 認第 7号 平成24年度米沢市下水道事業費特別会計歳入歳出決算
- 日程第11 認第 8号 平成24年度米沢市農業集落排水事業費特別会計歳入歳出決算
- 日程第12 認第 9号 平成24年度米沢市物品調達費特別会計歳入歳出決算
- 日程第13 認第10号 平成24年度米沢市南原財産区費特別会計歳入歳出決算
- 日程第14 認第11号 平成24年度米沢市三沢東部財産区費特別会計歳入歳出決算
- 日程第15 認第12号 平成24年度米沢市水道事業会計決算
- 日程第16 認第13号 平成24年度米沢市立病院事業会計決算
- 日程第17 議第71号 米沢市基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部改正について
- 日程第18 議第72号 米沢市市民バスの設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 日程第19 議第73号 米沢市道路占用料徴収条例の一部改正について
- 日程第20 議第74号 米沢市下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正について
- 日程第21 議第75号 市道路線の廃止について
- 日程第22 議第76号 市道路線の認定について
- 日程第23 議第77号 平成25年度米沢市一般会計補正予算（第4号）
- 日程第24 議第78号 平成25年度米沢市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第1号）
- 日程第25 議第79号 平成25年度米沢市介護保険事業勘定特別会計補正予算（第1号）
- 日程第26 議第80号 平成25年度米沢市水道事業会計補正予算（第1号）
- 日程第27 議第81号 平成25年度米沢市立病院事業会計補正予算（第1号）

日程第28 議第82号 平成24年度米沢市水道事業会計剰余金の処分について

日程第29 議第83号 米沢市新文化複合施設新設建築工事請負契約の締結について

日程第30 請願の付託

日程第31 発議第11号 米沢市議会委員会条例の一部改正について

本日の会議に付した事件

議事日程第1号と同じ

出欠議員氏名

出席議員（24名）

1番	木村芳浩	議員	2番	相田克平	議員
3番	高橋嘉門	議員	4番	佐藤弘司	議員
5番	山田富佐子	議員	6番	山村明	議員
7番	鈴木章郎	議員	8番	高橋壽	議員
9番	白根澤澄子	議員	10番	佐藤忠次	議員
11番	遠藤正人	議員	12番	堤郁雄	議員
13番	工藤正雄	議員	14番	齋藤千恵子	議員
15番	島軒純一	議員	16番	海老名悟	議員
17番	渋間佳寿美	議員	18番	相田光照	議員
19番	中村圭介	議員	20番	小島卓二	議員
21番	佐藤兵	議員	22番	高橋義和	議員
23番	小久保広信	議員	24番	我妻徳雄	議員

欠席議員（なし）

出席要求による出席者職氏名

市長	安部 三十郎	副市長	小林 正夫
総務部長	須佐 達朗	企画調整部長	山口 昇一
市民環境部長	赤木 義信	健康福祉部長	菅野 智幸
産業部長	多田 美佐雄	建設部長	加藤 吉宏
会計管理者	遠藤 善則	総務課長	菅野 紀生
財政課長	後藤 利明	総合政策課長	我妻 秀彰
水道部長	細谷 圭一	病院事業管理者	芦川 紘一
市立病院 事務局長	加藤 智幸	教育委員会 委員長	高橋 英機
教育長	原 邦雄	教育管理部長	神田 仁
教育指導部長	土屋 宏	農業委員会 委員長	伊藤 精司
農業委員会 事務局長	高橋 寿一	選挙管理委員会 委員長	小林 栄
選挙管理委員会 事務局長	生田 英紀	代表監査委員	大澤 悦範
監査委員 事務局長	遠藤 誠司		

出席した事務局職員職氏名

事務局長	近野 長美	事務局次長	高野 正雄
副主幹兼 議事調査係長	松田 順子	主査	堤 治
主任	我妻 政仁		

平成25年9月定例会日程

会期	月日	曜日	開議時刻	会 議 名	場 所	上程・付託			運 営
						議案	発議	請願	
1	9/3	火	午前10時	本 会 議	本会議場	27	1	1	議案上程説明、 総括質疑、議案付託
			市政協議会終了後	産業建設常任委員会	委員会室	1			議案審査
2	9/4	水		休 会				(議案調査)	
3	9/5	木	午前10時	本 会 議	本会議場				一般質問
4	9/6	金	午前10時	本 会 議	本会議場				一般質問
5	9/7	土		休 会					
6	9/8	日		休 会					
7	9/9	月	午前10時	本 会 議	本会議場	3	1		一般質問、産業建設常任 委員長報告、追加議案上 程説明、議案付託
8	9/10	火	午前10時	決算特別委員会	委員会室	14			議案審査
9	9/11	水	午前10時	決算特別委員会	委員会室				議案審査
10	9/12	木	午前10時	決算特別委員会	委員会室				議案審査
11	9/13	金	午前10時	決算特別委員会	委員会室				議案審査
12	9/14	土		休 会					
13	9/15	日		休 会					
14	9/16	月		休 会					(敬老の日)
15	9/17	火	午前10時	総務文教常任委員会	委員会室	2		1	議案審査、請願審査
16	9/18	水	午前10時	民生常任委員会	委員会室	1			議案審査
17	9/19	木	午前9時	産業建設常任委員会	委員会室	6			現地調査、議案審査
18	9/20	金	午前10時	予算特別委員会	委員会室	5			議案審査
19	9/21	土		休 会					
20	9/22	日		休 会					
21	9/23	月		休 会					(秋分の日)
22	9/24	火	午前10時	悪臭問題特別委員会	委員会室				所管調査
23	9/25	水	午前10時	議会運営委員会	委員会室				発議の取り扱い 日程協議
24	9/26	木		休 会					
25	9/27	金	午前10時	本 会 議	本会議場	1	3		決算特別委員長報告 各常任委員長報告 予算特別委員長報告 発議

午前10時00分 開会・開議

○島軒純一議長 おはようございます。
ただいまの出席議員24名であります。
去る8月27日招集告示されました平成25年9月定例会はここに成立いたしました。
ただいまから平成25年米沢市議会9月定例会を開会いたします。
直ちに本日の会議を開きます。
本日の会議は議事日程第1号により進めます。

日程第1 会議録署名議員の指名

○島軒純一議長 日程第1、会議録署名議員の指名であります。会議規則第88条の規定により指名いたします。

4番 佐藤 弘 司 議員
12番 堤 郁 雄 議員
20番 小島 卓 二 議員
以上3名の方をお願いいたします。

日程第2 会期の決定

○島軒純一議長 次に、日程第2、会期の決定を議題といたします。
お諮りいたします。
本定例会の会期を本日から9月27日までの25日間と定めたいと存じますが、御異議ありませんか。
〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○島軒純一議長 御異議なしと認めます。
よって、本定例会の会期は本日から9月27日までの25日間と決定いたしました。

日程第3 報第14号平成24年度の決算に基づく米沢市健全化判断比率及び資金不足比率の報告について

○島軒純一議長 次に、日程第3、報第14号平成24年度の決算に基づく米沢市健全化判断比率及び資金不足比率の報告についてを議題といたします。
御質疑ありませんか。
〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○島軒純一議長 質疑を終結いたします。
本件は報告事項でありますので、御了承願います。

日程第4 認第1号平成24年度米沢市一般会計歳入歳出決算外25件

○島軒純一議長 次に、日程第4、認第1号平成24年度米沢市一般会計歳入歳出決算から日程第29、議第83号米沢市新文化複合施設新設建築工事請負契約の締結についてまでの議案26件は、議事の都合により一括議題といたします。
この場合、市長から提案理由の説明を願います。
安部市長。
〔安部三十郎市長登壇〕

○安部三十郎市長 ただいま上程になりました認第1号から認第13号まで及び議第71号から議第83号までの26案件について説明いたします。
まず初めに、認第1号平成24年度米沢市一般会計歳入歳出決算について説明いたします。
歳入総額は、357億4,212万2,658円であります。
市税については、固定資産税や法人市民税が減少したこと及び公営住宅塩井町団地2号棟の建替事業など、建設工事の完了に伴い国庫支出金や市債が減少したことから、歳入全体としては前年度と

比較して14億5,195万6,496円減少しました。

歳出総額は、345億6,356万409円であります。

主な内容としましては、第1款議会費では議場の音響設備の更新を行いました。

第2款総務費では、人工芝サッカー場の整備を行ったほか山形大学有機エレクトロニクスイノベーションセンターの整備支援、まちなか歴史公園の整備、市庁舎への自家発電装置の設置、新文化複合施設整備事業、財務会計システムの更新を行いました。

第3款民生費では、西部乳児園を初めとする民間保育施設の増改築事業への支援や、障がい者福祉を初めとした福祉サービス利用者の増加に対応しました。

第4款衛生費では、愛宕小学校と第一中学校に公共施設再生可能エネルギー等導入事業を活用し、太陽光発電システムを設置しました。

第6款農林水産業費では、農林水産業創意工夫プロジェクト事業費補助金を活用し、農業及び林業の振興を図りました。

第7款商工費では、天元台高原索道施設の整備を行いました。

第8款土木費では、豪雪により除雪対策費を増額し冬期間の交通確保に努めました。

第9款消防費では、消防の広域化により置賜広域行政事務組合に対する消防費分担金を支出しました。また、災害対策として発電機を購入しました。

第10款教育費では、小中学校施設の耐震化事業を推進するとともに、第四中学校の増改築事業、窪田小学校を初めとする小中学校施設の整備事業を行いました。

歳出全体としては、前年度と比較して14億6,040万9,471円減少しました。

歳入歳出差引残額の11億7,856万2,249円は、平成25年度に繰り越しました。

次に、認第2号米沢市国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算から認第11号米沢市三沢東部

財産区費特別会計歳入歳出決算までについて説明いたします。

特別会計は10会計あり、それらの歳入総額は210億3,857万6,917円で、前年度に比べて9億9,121万9,896円の増加となりました。一方、歳出総額は、205億8,614万199円で、前年度に比べて9億8,682万7,757円の増加となりました。個々の会計において歳入歳出差引残額を生じたものは、その額を平成25年度に繰り越しました。

次に、認第12号平成24年度米沢市水道事業会計決算について説明いたします。

水道事業につきましては、施設整備の面では前年度と同様、老朽管更新事業及び給・配水管の布設並びに布設替を行い、耐震化と漏水防止を図るとともに安定給水に努めました。

経営の面では、有収水量の増加などにより給水収益が前年度より増加し、収益全体としては前年度に比べて5,425万9,930円増加の20億2,678万6,006円となりました。支出については、企業債繰上償還による支払い利息の縮減や経費節減など効率的な事業経営に努め、全体としては前年度に比べて190万8,607円減少の16億2,377万9,289円となりました。この結果、純利益は前年度に比べて5,616万8,537円増加の4億300万6,717円となりました。

次に、認第13号平成24年度米沢市立病院事業会計決算について説明いたします。

病院事業については、診療報酬が急性期医療等の適切な提供に向けた病院勤務医等の負担軽減などに重点配分されるよう改定されたことや、前年度に引き続き施設基準の維持及び充実に努めた結果、入院収益が過去最高となりました。外来収益についても過去5年間で最高となり、収益全体としては前年度に比べて2億129万2,235円増加の72億7,050万5,851円となりました。

支出については、前年度に引き続き経費削減に努めましたが、全体としては前年度に比べて1億5,110万4,801円増加の70億8,862万4,606円となり

ました。

この結果、前年度に引き続き黒字決算となり、純利益は前年度に比べて5,018万7,434円増加の1億8,188万1,245円で過去最高となりました。

以上、平成24年度米沢市一般会計及び特別会計歳入歳出決算並びに公営企業会計決算の概要について説明いたしました。

なお、本認定は地方自治法第233条第3項及び地方公営企業法第30条第4項の規定により監査委員の審査意見をつけて認定に付するものであります。

各会計決算書、本市監査委員の審査意見書及び関係説明資料については既に配付しておりますので、これらの資料によりよろしく御審議の上、御認定賜りますようお願い申し上げます。

次に、議第71号米沢市基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部改正について説明いたします。

本案は、歳計剰余金の財政調整基金への積み立て方法を変更するに伴い、同基金の積立額の見直し等所要の改正を行うとともに、新たに産業用地基金を設置するほか、規定の整備を図るため提案するものであります。

次に、議第72号米沢市市民バスの設置及び管理に関する条例の一部改正について説明いたします。

本案は、市民バスの廃止代替路線の普通使用料の一部を引き下げるほか、停留所の名称について規定の整備を図るため提案するものであります。

次に、議第73号米沢市道路占用料徴収条例の一部改正について説明いたします。

本案は、地方税法の一部改正等を踏まえ、道路占用料の延滞金の割合を改めるほか、規定の整備を図るため提案するものであります。

次に、議第74号米沢市下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正について説明いたします。

本案は、地方税法の一部改正等を踏まえ、下水道事業受益者負担金等の延滞金の割合を改めるほか、規定の整備を図るため提案するものであります。

次に、議第75号市道路線の廃止について及び議第76号市道路線の認定については、関連がありますので一括して説明いたします。

両案は、東北中央道整備事業に伴い2路線の廃止、2路線の再認定、1路線の新規認定をすることであり、加えて一般国道121号への移管に伴い1路線の廃止をすることであり、一般国道287号米沢北バイパス新設に伴い、1路線の廃止、1路線の認定をすることであり、さらに一般申請に伴い1路線の廃止、1路線の再認定、2路線の新規認定をしようとするものであります。

次に、議第77号から議第81号までの補正予算5案件について説明いたします。

議第77号平成25年度米沢市一般会計補正予算(第4号)は、県からの事業内示のほか地域の元気臨時交付金を活用した事業の実施や、産業用地の取得のために緊急に補正を必要とする事業費として20億1,362万2,000円を増額補正しようとするものであり、この結果、補正前と合わせた一般会計の予算総額は358億9,029万9,000円となります。

主な補正内容を説明いたしますと、総務費におきまして、土地開発公社に対する貸付金や平成24年度歳計剰余金の財政調整基金への積み立てなどに要する経費として11億5,047万4,000円を増額しようとするほか、民生費におきまして、過年度国庫支出金返還金や民間立認可保育園の保育士等の処遇改善などに要する経費として1億6,559万4,000円を、衛生費におきましては、地域の元気臨時交付金算定による水道事業会計への負担金や、風疹ワクチン接種などに要する経費として5,434万7,000円を、商工費におきましては、米沢オフィス・アルカディア等未分譲地の取得を目的とした産業用地基金への繰出金などに要する経費として5億6,187万5,000円を、土木費におきましては、地域の元気臨時交付金を活用した市道整備事業などに要する経費として3,285万円を、教育費におきましては、南原中学校に係る耐震化事業の増額などに要する経費として2,900万9,000円をそれぞれ

増額しようとするものであります。

これらに伴う財源といたしましては、特定財源として国県支出金などを増額するとともに地方債を減額するほか、一般財源として前年度繰越金、土地開発基金繰入金及び普通交付税を増額するとともに、臨時財政対策債を減額しようとするものであります。あわせて債務負担行為については、斎場冷暖房設備整備工事費を追加するとともに、中学校施設耐震化事業費を変更しようとするものであります。

次に、特別会計であります。議第78号平成25年度米沢市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第1号）につきましては、国民健康保険給付基金積立金や過年度国庫支出金返還金などに要する経費として3億979万7,000円を、議第79号平成25年度米沢市介護保険事業勘定特別会計補正予算（第1号）につきましては、介護保険給付基金積立金などに要する経費として6,318万1,000円をそれぞれ増額補正しようとするものであります。

次に、企業会計であります。議第80号平成25年度米沢市水道事業会計補正予算（第1号）につきましては、地域の元気臨時交付金に係る一般会計からの負担金を、議第81号平成25年度米沢市立病院事業会計補正予算（第1号）につきましては、病院施設設備整備に要する経費をそれぞれ増額補正しようとするものであります。

次に、議第82号平成24年度米沢市水道事業会計剰余金の処分について説明いたします。

本案は、平成24年度に生じた水道事業の利益を処分するため、地方公営企業法第32条第2項の規定により提案するものであります。

次に、議第83号米沢市新文化複合施設新設建築工事請負契約の締結について説明いたします。

この工事は、市民の文化生活の質を高め、「文化が薫るまち」を実現するとともに、まちの顔となる中心市街地のにぎわいを再生し、「市民が活発に交流する町」を形成することを目的として、町なかに図書館と市民ギャラリーの合築施設「新

文化複合施設」を整備するものであり、鉄筋コンクリートづくり5階建て、延べ床面積約6,193平方メートルの新文化複合施設棟のほか、駐車場棟を建設しようとするものであります。

契約につきましては、随意契約とし、金子・網代・白井特定建設工事共同企業体、代表者米沢市城北二丁目1番17号、金子建設工業株式会社、代表取締役金子尚人と契約金額19億7,190万円で仮契約を締結いたしましたので、本契約を締結いたしたく、地方自治法第96条第1項第5号の規定により提案するものであります。

以上、提案いたしました各議案につきまして、よろしく御審議の上、御賛同賜りますようお願い申し上げます。

○**島軒純一議長** ただいま市長から提案理由の説明がありました議案のうち認第1号から認第13号までの13案件に関して、監査委員から提出されております決算審査意見書の説明を願います。大澤代表監査委員。

〔大澤悦範代表監査委員登壇〕

○**大澤悦範代表監査委員** おはようございます。

今年度から決算審査に関する意見等につきまして本会議席上で御説明させていただくことになりましたので、ただいま上程されました認第1号平成24年度米沢市一般会計歳入歳出決算から認第13号平成24年度米沢市立病院事業会計決算までの決算審査の概要につきまして、監査委員を代表して御説明申し上げます。

今般の決算審査意見は、例年どおり一般会計及び特別会計と公営企業会計に分けて、決算審査意見書に取りまとめておりますが、この場では決算審査意見書の「むすび」の概略を順次説明させていただきます。なお、決算金額につきましては、1,000円までの読み上げとさせていただきます。

初めに、一般会計、特別会計決算及び基金運用状況審査について申し上げます。

審査の結果につきましては、各会計の決算及び附属書類並びに基金の運用状況を示す書類は法令

に準拠して処理されており、かつ計数は正確であり、予算の執行についても適正であると認められました。

続いて、決算の概要について、米沢市一般会計、特別会計決算及び基金運用状況審査意見書、66から67ページに記載しました「むすび」を要約して御説明いたします。

平成24年度の一般会計と特別会計を合わせた決算額は、歳入が567億8,070万円、歳出が551億4,970万1,000円で、翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額は15億5,927万6,000円の黒字となっております。

一般会計の歳入は357億4,212万3,000円で前年度に比べ14億5,195万6,000円減少し、歳出は345億6,356万円で前年度に比べ14億6,040万9,000円の減少となっております。一般会計における収入未済額は、歳入の根幹となる市税について見ますと前年度に比べ7,359万4,000円減少し、収納率向上の取り組みが認められますが、累計額で7億4,195万4,000円となっており、一層の改善の取り組みを要望いたします。

次に、特別会計の歳入は210億3,857万7,000円で、前年度に比べ9億9,122万円増加し、歳出は205億8,614万円で、前年度に比べ9億8,682万8,000円の増加となっております。特別会計における収入未済額は、主となる国民健康保険事業勘定特別会計の国民健康保険税について見ますと、前年度に比べ5,321万2,000円減少し、一般会計同様、収納率向上の取り組みが認められますが、累計額で10億9,792万3,000円と大きな額であり、負債の公平性や、収入確保の観点から一層の改善の取り組みを要望いたします。

一般会計、特別会計決算審査のまとめといたしまして、今後も歳入の大幅な増加が難しい中であって、少子高齢化に伴う扶助費の増加や公共施設の老朽化に伴う維持補修費等の増加により、厳しい財政状況が続くと予想されます。平成24年3月に策定された新米沢市行財政改革大綱に基づき財

政基盤の安定化策を引き続き実践し、今後もさらに良質な行政サービスを提供するとともに、地域産業の活性化を図ることと並行して財政の健全化を図り、市民の信頼と期待に応えるよう望むものであります。

次に、公営企業会計の決算審査について申し上げます。

審査の結果につきましては、水道事業会計、病院事業会計ともに審査に付された決算報告書及び財務諸表は、地方公営企業関係法令に準拠して調製され、経営成績並びに財政状態が適正に表示されており、決算の計数については正確であり、また予算の執行についても適正であると認めました。

続いて、米沢市公営企業会計決算審査意見書の26から27ページに記載しました水道事業会計の「むすび」から決算の概要を御説明いたします。

当年度の年間総配水量は1,037万3,440立方メートルで、前年度に比べ1万6,859立方メートル減少しましたが、有収水量は883万147立方メートルで、前年度に比べ17万1,035立方メートル増加しました。その結果、有収率は前年度に比べ1.78ポイント高い85.12%となっております。この要因としましては、使用水量の増加や漏水量の減少が挙げられます。

経常収益は20億2,429万円で前年度に比べ5,176万4,000円増加し、経常費用は16億2,043万4,000円で207万7,000円の減少となっており、経常利益は前年度に比べ5,384万1,000円増加の4億385万5,000円で、特別損益を加減した当年度純利益は、前年度に比べ5,616万9,000円増加の4億300万7,000円となっております。

当年度の水道事業会計は、前年度と同様に経営の効率化、経費の削減等の努力により健全経営が保持されていることを評価するものです。今後も第3期米沢市水道事業中期経営計画に基づいて、「安全・安定・効率・快適・環境」をキーワードとする事業経営に努力されるよう期待いたします。

最後に、米沢市公営企業会計決算審査意見書の

66から67ページに記載しました病院事業会計の「むすび」から決算の概要を御説明いたします。

当年度の患者数は、延べ外来患者数が16万3,167人で前年度に比べ1,063人増加し、延べ入院患者数は11万4,996人で前年度に比べ4,306人減少となっております。

經常収益は、72億7,050万6,000円で前年度に比べ2億129万2,000円増加し、經常費用は70億7,908万6,000円で1億5,820万2,000円の増加にとどまり、經常利益は前年度に比べ4,309万円増加の1億9,142万円で、そこから特別損失を控除した当年度純利益は1億8,188万1,000円となり、平成23年度に続いての黒字決算で過去最高の純利益の計上となっております。

その結果、当年度未処理欠損金も59億1,877万5,000円となり、60億円を下回るまで改善したことを評価するものです。

その主要因は、診療報酬が改定されたこと、あわせて前年度に引き続き施設基準の維持及び充実に努めたことにより、前年度を上回る診療収入を確保できたことや経費削減に努めたこと等、収支両面での経営改善に努めたことが挙げられます。また、医師、看護師等の人材確保に苦慮する中、より専門的な医療分野への取り組みを図り、良質な医療の確保に努めるとともに、有資格者増員による積極的な医療の推進等を図ったことも要因として挙げられます。

今後とも米沢市立病院中長期計画に基づいて、良質な医療を提供して地域医療に貢献することが市立病院の使命とする医療水準、医療サービスのさらなる向上と経営基盤の安定と強化を図るべく一層の努力をされるよう期待するものであります。

終わりに、各会計の個別の事項については説明を省略いたしました。決算審査意見書をごらんいただきますようお願い申し上げます。

以上で、平成24年度米沢市一般会計及び特別会計の歳入歳出決算並びに米沢市公営企業会計決算の審査概要につきましての説明を終了させていただきます。

できます。

○**島軒純一議長** 以上で決算審査意見書の説明は終わりました。

これより総括質疑に入ります。

ただいま上程されました議案に対し、御質疑ありませんか。20番小島卓二議員。

○**20番（小島卓二議員）** 決算についてお聞きいたしますが、今代表監査委員から歳入歳出を大まかな数字でお聞きしましたけれども、市長にお聞きいたします。

収入未済額について、7億4,195万4,000円というところで、7億円もあるわけですね、収入未済額が。我々、市民の方からいろいろ要望をお聞きして、例えば側溝をお願いしたい、例えば舗装をしてほしい、こういう補助金をつけてもらえないかということをして市に要望いたしますが、市の回答は予算がない、お金がないということで今それについては着手できないという返事が多くあります。

この7億円のうちの例えば半分の3億5,000万円が集金される、要するに課税したお金が市に入ってくる努力をすべきだと思います。そして、市民要望に答えるというのが市長の責任だと思いますけれども、そのことについては市長はどのようにお考えでしょうか。

○**島軒純一議長** 須佐総務部長。

○**須佐達朗総務部長** 市税等の収入の部分につきましては、御指摘のとおり収入未済があるということで、これについては、差し押さえの強化、それからインターネット公売等さまざまな努力をしながら、先ほどの代表監査委員からの指摘にもありましたように前年度に比べては減少してございます。しかし、依然として未済分が多いことは事実でございます。これについては、庁内挙げて債権管理をどうするかという部分も含めながら課題として認識しているところでございます。いずれにしても、日々の地道な努力がどうしても欠かせないものでございますので、予算にできるだけ反映できるような歳入の確保に今後とも努力して

いきたいと考えているところでございます。

○島軒純一議長 小島卓二議員。

○20番(小島卓二議員) 努力をしているということではありますが、平成23年度決算、今回は平成24年度決算ですけれども、努力の跡が見えないですよね。7,359万円の減少ということで少しは減ってはおりますけれども、実際その10倍の7億4,000万円が収入未済額ということで、先ほど私が提案したような収入未済額の50%、約半分を努力することによって3億5,000万円がふえる。3億5,000万円ということは、コミセン1棟を建てることのできる金額ですよ。ですから、こういう努力をしているということを目に見える努力をしていただきたい。どのような形で市民にこのことを知らしめるか。そして、収入未済額をどのようにして減らすのか。その方法についてはいかがですか。

○島軒純一議長 須佐総務部長。

○須佐達朗総務部長 この収入未済金につきましては、数件の累計ではございません。相当な数の部分が入って、結果としてこの未済金になっております。その相当な数の部分にはさまざまな事情がございます。企業の倒産、それから不誠実な方の中にはおられるかもしれません。そういった方を小まめに一つ一つ粘り強く説得しながら、あるいは法律的に認められております、先ほど申し上げましたが差し押さえ等を時には活用しながら、やはりこれは毅然とした態度で臨むと。一方では、以前の一般質問でも御答弁しておりますが、各課等の連携もより強めながら対策に努めていきたいと思っております。

○島軒純一議長 小島卓二議員。

○20番(小島卓二議員) そのようなことではありますけれども、1つ要望を申し上げます。

来年の9月議会の平成25年度の決算審査、その総括のときに大幅な改善を努力の結果できたと、市民の皆様の協力を得て収入未済額の改善ができたという報告をできるようにお願いしたいということで私の質問を終わります。

○島軒純一議長 ほかに御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○島軒純一議長 総括質疑を終結いたします。

ただいま議題となっております議案26件は、会議規則第37条第1項の規定により、お手元に配付しております議案付託表のとおり、それぞれ所管の委員会に付託いたします。

各委員会は、会議日程により慎重審査の上、議案第83号については9月9日の本会議に、その他の議案は来る9月27日の本会議にその結果を報告願います。

.....

日程第30 請願の付託

○島軒純一議長 次に、日程第30、請願の付託であります。

今定例会において8月27日までに受理いたしました請願は1件であります。

会議規則第141条第1項の規定により、お手元に配付しております請願文書表のとおり所管の委員会に付託いたします。

付託委員会は、会議日程により慎重審査の上、来る9月27日の本会議にその結果を報告願います。

.....

日程第31 発議第11号米沢市議会委員会条例の一部改正について

○島軒純一議長 次に、日程第31、発議第11号米沢市議会委員会条例の一部改正についてを議題いたします。

この場合、提出者から提案理由の説明を求めます。3番高橋嘉門議員。

〔3番高橋嘉門議員登壇〕

○3番(高橋嘉門議員) 発議第11号米沢市議会委

員会条例の一部改正について、提案理由を申し上げます。

本案は、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会において米沢市議会傍聴規則を準用するほか規定の整備を図るため提案するものです。

議員各位の御賛同をお願い申し上げ、提案理由の説明といたします。

○島軒純一議長 ただいまの提出者の説明に対し、御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○島軒純一議長 質疑を終結いたします。

次に、議員間討議を行います。

議員間討議の御希望はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○島軒純一議長 なければ議員間討議を終結いたします。

これより討論に入ります。

討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○島軒純一議長 なければ討論を終結し、採決いたします。

お諮りいたします。

発議第11号を原案のとおり決するに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○島軒純一議長 御異議なしと認めます。

よって、発議第11号は原案のとおり決まりました。

.....
散 会

○島軒純一議長 以上で本日の日程は終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。

御苦勞さまでした。